

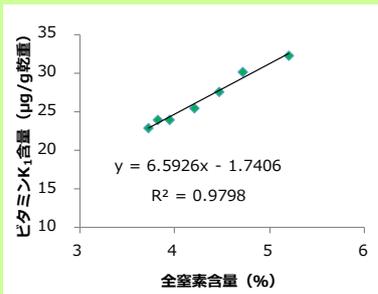
二番茶かぶせ茶におけるビタミン K₁ 含量の挙動

利用対象：普及指導員

二番茶かぶせ茶中のビタミン K₁ 含量と全窒素含量との関係

① 正の相関関係がある・② 経時的変化は異なる

①

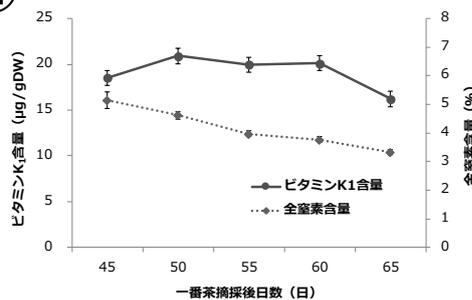


全窒素含量が高い茶葉は、ビタミン K₁ 含量も高い

全窒素含量を高める栽培法を行うと、
ビタミン K₁ 含量も増加！

3年生ポット栽培
‘やぶきた’二番茶・一番茶摘採から45日後摘採
85%遮光資材で収穫前10日間被覆・荒茶の分析値

②



全窒素含量：摘採日が遅いほど減少

ビタミン K₁ 含量：一番茶摘採 50 日～60 日頃に
最も高い

経時的な変化は異なる

三重県農業研究所・茶業花植木研究室・亀山圃場
‘やぶきた’35年生、一番茶摘採 2019年5月9日
85%遮光資材で収穫前10日間被覆・荒茶の分析値

留意点：ビタミン K₁ 含量は、茶園管理（品種、施肥、樹齢、更新有無）や環境（土壌や気象条件）等の影響を受けて変動する可能性があります。

- ビタミン K は骨の健康維持に役立つ成分とされ、緑黄色野菜や茶葉等にはビタミン K₁（フィロキノ）として多く含まれています。水に溶けないため、茶粉末として摂取することで茶葉中のビタミン K を有効利用できます。
- 茶葉中のビタミン K₁ は、茶期別では二番茶に多く含まれること、被覆栽培によって増加することがわかっています（平成 28 年度三重県農業研究所研究成果情報）。そのほか、全窒素含量を高める栽培や摘採日の最適化によって、ビタミン K₁ 含量をさらに高めることができます。

お問い合わせ先	基盤技術研究室 フード・循環研究課 大門奈那子 電話 0598-42-6361 茶業・花植木研究室 茶業研究課 松田智子 電話 0595-82-3125
参考になる資料	http://www.pref.mie.lg.jp/nougi/hp/74882027005.htm (H31詳細版) http://www.pref.mie.lg.jp/common/content/000768453.pdf (H28詳細版)